

2021（令和3）年度 宮崎県立看護大学入学者選抜の変更について（予告） 第3報

2021（令和3）年度宮崎県立看護大学入学者選抜について、下記の変更を予定しておりますので、あらかじめお知らせします。

下記内容は、2019（令和元）年7月に公表した内容を含みます。この内容は、2019（令和元）年10月時点のものであり、今後の状況により変更となる場合があります。随時、本学ホームページ等で公表する予定です。

記

1 入試区分の変更

入試区分の名称を次のとおり変更します。

変更前	変更後
一般入試	一般選抜
特別入試（一般推薦入試）	学校推薦型選抜（一般）
特別入試（地域推薦入試）	学校推薦型選抜（地域推薦）
特別入試（社会人入試）	社会人選抜

2 大学入学共通テストの活用

一般選抜の入試区分において、「大学入試センター試験」（以下、「センター試験」という。）に代わって導入される「大学入学共通テスト」（以下、「共通テスト」という。）を活用します。

なお、学校推薦型選抜（一般・地域推薦）及び社会人選抜の入試区分においては、共通テストの受験は必要ありません。

3 共通テストで受験する必要がある教科・科目

本学が2019年度に実施する2020年度入試においてセンター試験を受験する際に指定している教科・科目から変更はありません。

4 英語の資格・検定試験の活用

1) 一般選抜

一般選抜の入試区分においては、共通テストにおいて実施される英語に加えて、英語の資格・検定試験を、以下のように総合判定の資料として活用します。

- ・大学入試英語成績提供システムを利用します。
- ・大学入試英語成績提供システムが提供する成績を、出願資格として利用します。
- ・出願に際し、CEFR のレベルの下限は設けません。

- ・独立行政法人大学入試センターが認定した全ての英語の資格・検定試験を対象とします。
- ・大学入試英語成績提供システムが提供する2回の成績のうち、CEFR の段階やスコアの良い方を利用します。

2) 学校推薦型選抜（一般・地域推薦）及び社会人選抜

学校推薦型選抜（一般・地域推薦）及び社会人選抜の入試区分においては、英語の資格・検定試験を入学者選抜には活用しません。

ただし、入学後の学習指導に活かすため、合格者に対し、英語の資格・検定試験結果の提出を求めます。提出対象の資格・検定試験は、独立行政法人大学入試センターが認定したものに限りません（例えば、従来型の英検、3技能型 GTEC, TOEIC Listening & Reading Test 等も対象です）。

5 共通テストにおける記述式問題への対応

一般選抜の入試区分において、国語の記述式問題の成績については、入学者選抜に活用しません。数学の記述式問題の成績については、マークシート式問題の成績と合わせて入学者選抜に活用します。

6 調査書等の活用

すべての入試区分において、学力の3要素を評価するため、調査書等を面接試験及び総合判定の資料として活用します。